

かさま はっけん 笠間を再発見

リディスカバー カサマ
reDiscover Kasama!

だいいつかい
第1回
はじめまして

グローバル採用の
笠間市広報スタッフ

ナターリアが笠間の魅力を
紹介します。

文 | ザグミョンノワ・ナターリア
問い合わせ | 笠間市秘書課
(内線225)



かさまやき しょくじ たの
笠間焼で食事をより楽しく!

笠間市役所で市の広報をしているナターリアです。日本に来て4年、笠間に住みはじめて2年がたちました。日々、笠間のすばらしいところを発見しながらくらしています。このコラムでは、海外から来た私の目を見た笠間の魅力を紹介していきます。

皆さんと一緒に笠間の魅力を再発見していきましょう!

笠間は自然が豊かで、美術館やギャラリーもたくさんあり、イベントが驚くほど多いです。

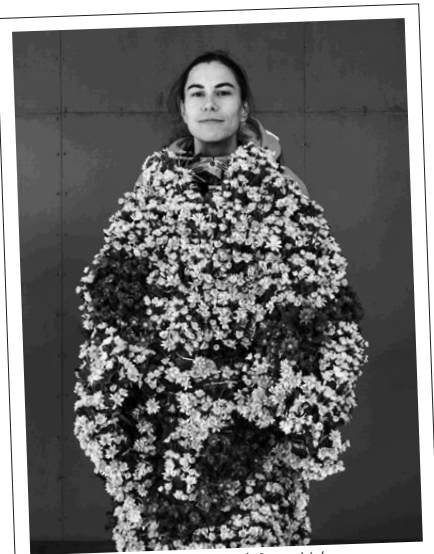
陶炎祭や新栗まつり、菊まつりといった大きなイベントのほか、小さなフェアやフェスもよく行われるので、楽しく生活ができるまちだと思っています。今は、コロナ禍でイベントが減ってしまいましたが、だからこそ「当たり前」の価値に気づけるチャンスです。笠間でのくらしを新しい目で見ませんか。皆さんの「笠間のここが好き」がもっと増えたら嬉しいです。

とは言いながら、笠間市民としてはまだまだ初心者なので、皆さんの笠間の話題もぜひ教えてください。SNSで「#笠間市民ニュース」のハッシュタグをつけて記事を載せてください。

また、市民の皆さんが、海外から笠間に来た人にも道案内ができるように、英語での観光地の名前などもお伝えしますので、ぜひ覚えてください!



あたごさん ひぐ
愛宕山の日暮れ



まくらんどろう へんしん
菊まつりの菊人形に変身!

市のホームページでは
この記事を英語で
読めます。



WEB版(日本語・英語)▶

市の話題やニュースを
SNSでシェアしよう!



#笠間市民ニュースについて▶

英語で
なんて言う?

今回は「笠間の陶炎祭」を英語で覚えましょう!

カサマ ヒマツリ ポタリー フェスティバル
Kasama Himatsuri Pottery Festival

Pottery = 「陶芸」、festival = 「祭り」です。

「Pottery Festival」という単語をつけることで、焼き物のお祭りということが伝わりやすいです。



ことし
今年4月29日~5月5日開催予定

このページは、日本語を勉強中の方も楽しめるように、「やさしい日本語」を意識してつくっています。

かさま はっけん 笠間を再発見

リディスカバー カサマ
reDiscover Kasama!

だいにかい
第2回
ひしよち
笠間の避暑地

グローバル採用の

笠間市広報スタッフ

ナターリアが笠間の魅力を
紹介します。

文 | ザグミョンノワ・ナターリア
問い合わせ | 笠間市秘書課
(内線225)



日動美術館で休憩

だんだんとあつくなってきましたね。私の出身地は、暑い日が少ないので、日本の暑くて湿度が高い季節に疲れ、思わず涼しいところへ逃げたくなります。笠間で涼しさも楽しめるスポットを知っていますか？私にとって、それは美術館です！

笠間には、笠間日動美術館や茨城県陶芸美術館といったびっくりするほど大きい美術館があります。

笠間日動美術館は、笠間稲荷神社の近くにあり、ピカソや藤田嗣治をはじめとする国内外の有名な画家の企画展やパレット展、有名な彫刻家によるブロンズ像などが楽しめる美術館です。入ってみたら、別世界にいるようです。展示館が3館あり、庭園、屋上のカフェ、ミュージアムショップもあります。

私は猫好きなので「猫まみれ展」を見に行ったとき、美術館全館をゆっくりと楽しみ、大満足しました。3時間いましたが、見ごたえがあり、あつという間に感じました。

茨城県陶芸美術館は、笠間芸術の森公園の中にあり、人間国宝に認定された松井康成をはじめ、伝統工芸から造形的な作品、さらには日常の器まで個性豊かなさまざまな現代の陶芸作品が楽しめる美術館です。ミュージアムショップやレストランでゆっくりすることもできます。

美術館に行くまでは陶芸に興味がありませんでしたが、2年前に行われた「青磁×白磁×青白磁」の展示会で陶芸作品の美しさにとっても感動しました。それ以来何度も訪れています。

皆さん、暑さで体調を崩さないよう気をつけてください。そして、他にも笠間で涼しく楽しめるスポットがあったら、ぜひ「#笠間市民ニュース」で教えてください！



「珍しい」と思ったパレット展



県陶芸美術館での人間国宝の企画展



感動した岡部嶺男氏の青磁の花瓶

市のホームページではこの記事を英語で読めます。
WEB版（日本語・英語）▶



市の話題やニュースをSNSでシェアしよう！



#笠間市民ニュースの詳細▶

英語で
なんて言う？

今回は「笠間日動美術館」と「茨城県陶芸美術館」を英語で覚えましょう！

「笠間日動美術館」 = 「Kasama Nichido Museum of Art」

「茨城県陶芸美術館」 = 「Ibaraki Ceramic Art Museum」

Museum of Art（ミュージアム・オブ・アート）とArt Museum（アート・ミュージアム）は語順が違いますが、どちらも「美術館」という意味です。

このページは、日本語を勉強中の方も楽しめるように、「やさしい日本語」を意識してつくっています。

かさま はっけん 笠間を再発見

リディスカバー カサマ
reDiscover Kasama!

だい かい 第3回 てんぐ 天狗とハイキング

グローバル採用の

笠間市広報スタッフ

ナターリアが笠間の魅力を
紹介します。

文 | ザグミョンノワ・ナターリア
問い合わせ | 笠間市秘書課
(内線225)



御朱印書きに挑戦



愛宕神社に飾ってある天狗の四面



十三天狗の祠



南山広場からの風景

9年前、笠間市に初めて来たとき愛宕山に登り、愛宕神社にあった天狗の
大面やお守りを見てはじめて天狗のことを知りました。

最近、「いわまの伝説」という本を読んだり、笠間チャンネルで「笠間の
民話」の動画シリーズを見たりしながら天狗の勉強をしています。昔、岩間山
といわれた愛宕山には、天狗が暮らし、修行をしていたそうです。本で読んだ
「天狗のすもう」の話ではまるで合気道のような技が出てきてびっくり！

愛宕神社は天狗を祀っていると思っておりましたが、神社の方に聞いてみると、
実は愛宕神社は、日本三大火防神社の一つで、その奥にある飯綱神社で十三天
狗を祀っているのだそうです。「ずらりと並ぶこの小さな建物は何だろう」と
気になっていましたが、十三天狗の祠だそうです。謎が解けました！ちなみに
飯綱神社は、とても珍しい祭り「悪態まつり」で有名だと知りました。

愛宕神社でいろいろな話を聞いた時、社務所で御朱印書きに挑戦させてもら
いました。漢字のバランスが難しくて上手に書けませんでした。普段でできな
いありがたい経験でした。

その後、天狗が修行をした山はどんなところなのか確かめるために、「笠間・
吾国愛宕ハイキングコース」を歩いてみました。高い木のトンネルを歩き、鳥
の声に癒されながら、天狗の動画で聞いた歌を口ずさんでいました。南山広場
まで歩いて、足は疲れましたが、心はリフレッシュできました。今度はちゃん
としたハイキングシューズを履いて、全コースにチャレンジします。

笠間には伝説話がたくさんあるようです。地元の話や伝説を覚えると、
伝統や歴史が理解できるだけでなく、私のような外国人との話題にもなります。
皆さんも民話に触れる機会や市内でのハイキングについて「#笠間市民ニュー
ス」でぜひ教えてください。

市のホームページでは
この記事を英語で
読めます。



WEB版(日本語・英語)▶

市の話題やニュースを
SNSでシェアしよう！



#笠間市民ニュースの詳細▶

英語で
なんて言う？

今回は「愛宕山」と「愛宕神社」を英語で覚えましょう！

「愛宕山」=「Mount Atago」

書く時は、「Mt. Atago」と短く書くことが多いです。「山の名前」ではなく、「山」を表す時は、「mountain」という言葉を使います。

「愛宕神社」=「Atago Jinja Shrine」

「Shrine」は「神社」という意味です。人によっては、「Jinja」を言わず、「Atago Shrine」と言う時もあります。

このページは、日本語を勉強中の方も楽しめるように、「やさしい日本語」を意識してつくっています。

かさま はっけん 笠間を再発見

リディスカバー カサマ
reDiscover Kasama!

だい かい
第4回
くり さいかい
栗と再会

グローバル採用の

笠間市広報スタッフ

ナターリアが笠間の魅力を
紹介します。

ぶん | ザグミョンノワ・ナターリア
問い合わせ | 笠間市秘書課
(内線225)



栗ソフトクリームは最高!

笠間市は、栗を育てる土地が日本で一番広く、私がよく散歩する岩間地区もあちこちに栗畑があります。私の出身地で「クリ」と呼ばれるのは「セイヨウトチノキ」と言い、日本の栗とは葉も実も全く違います。日本の栗の実はハリネズミのようでかわいいです。

私の国で栗を食べてみたときは、「二度と食べない」と思うくらいひどい味でした。同じような経験をした友だちが何人もいます。しかし、笠間の焼き栗を食べて以来、9月から10月までの栗のシーズンを毎年楽しみにしています。私にとってこんなに甘くておいしい栗は珍しく、甘いものが大好きなので、新しい栗のデザートを見つけると、つい買ってしまいます。

3年前、笠間芸術の森公園で行われた「かさま新栗まつり」のときにお店の看板娘として参加しました。「いらっしやいませ〜」の文化に不慣れでしたが、笑顔で挨拶するだけでまつりの気分を作り出すのは良い経験でした。出店する人は誇りをもって自分の食品をPRし、お客さんは朝早くからそれぞれのお店の前に並んでいました。まつりの賑わいを思い出すと懐かしくなります。

私がお手伝いしていたお店では、焼き栗がのったピザを窯で焼いていました。珍しいメニューですが、お客さんがおいしそうに食べてくれてとても嬉しかったです。他のお店を覗いてみると、栗ご飯、デザート、お菓子などおいしそうなものがいっぱいでした。そして、初めて焼き栗を作る機械を見ましたが、できあがる時に水蒸気が勢いよくでて、すごく面白かったです。食べ物のほかに、コンサートや栗拾い体験、ゲームなどを楽しむ人が多かったです。

海外から来た友だちも、帰国前に栗のお土産を買っていきました。私も日本にきてその地域のおいしいものを食べるようになってからは、お土産なら地域の名物が一番だと思うようになりました。

皆さんも栗のストーリーを「#笠間市民ニュース」でぜひシェアしてください。

市のホームページでは
この記事を英語で
読めます。



WEB版(日本語・英語)▶

市の話題やニュースを
SNSでシェアしよう!



#笠間市民ニュースの詳細▶



本物の窯で焼く栗ピザ



コンサートも楽しみました



友だちも笠間の栗が好きになりました

英語で
なんて言う?

今回は「かさま新栗まつり」を英語で覚えましょう!

ニュー チェスナット フェスティバル
Kasama New Chestnut Festival

New = 「新しい」、chestnut = 「栗」、festival = 「祭り」

日本では、「マロン」という言葉をよく使いますが、この言葉はフランス語からきていて、「marron」と書きます。



このページは、日本語を勉強中の方も楽しめるように、「やさしい日本語」を意識してつくっています。

かさま はっけん 笠間を再発見

リディスカバー カサマ
reDiscover Kasama!

だい かい
第5回
かさま しみん
「笠間市民ニュース」

グローバル採用の

笠間市広報スタッフ

ナターリアが笠間の魅力を
紹介します。

文 | ザグミョンノワ・ナターリア
問い合わせ | 笠間市秘書課
(内線225)



レトロなインテリアのカフェで
笠間焼でランチ



笠間つつじ公園のインスタ映え



アメリカからの合気道仲間と



雪の降り積もる道場

職員だけでは分からない市の話題などを伝えるため、皆さんからの投稿を募集し、市の公式SNSでシェアする取り組み「笠間市民ニュース」。

「#笠間市民ニュース」とハッシュタグを付けた皆さんの投稿ありがとうございます。さまざまな話題を共有することで、新たな魅力を発見できると思います。今回は、2022年に投稿してくれた方々に笠間の魅力についてお聞きしました。

市内のギャラリー巡りを投稿したアナスタシアさん

私は2年前に水戸市に引っ越してきました。隣に「日本遺産の陶芸の街」があることを知り、笠間市内を観光しました。

JR笠間駅からレンタサイクルで市内を走ると、焼き物の工房やギャラリーが数え切れないほどあり、他にも多くの魅力的な場所があることに感動しました！

歴史を感じる国内で最古の酒蔵や石切山脈、笠間つつじ公園、笠間稲荷神社など多くのインスタ映えスポットもあるので「県内屈指の観光の街なのでは？」と思っています。

日本人にも外国人にも、笠間の魅力をもっと発信していくと良いと思います。

まだまだ笠間について知らないことがいっぱいあるので、いろいろな場所を巡りたいです！

合気道道場で感じる季節などを投稿した鈴木さん

私は生まれも育ちも岩間で、今も市内で働いています。

私がお世話になっている合気道の道場には、毎年たくさんの外国人の方が稽古に来ていました。リピーターも多く、ここは平和を感じる特別な場所であるようです。コロナ禍で日本へ来る機会を失った岩間ファンの皆さんに、少しでも道場の季節や雰囲気をお届けするために、写真や動画を投稿しています。

動画の中で聞こえる鳥の鳴き声や砂利の上を歩く音などを懐かしむコメントをもらいました。このようにたくさんの方に笠間市の良さを届けていきたいです。

今年は、久しぶりにたくさんのイベントが開催されました。笠間の魅力を楽しむことができましたか。来年も皆さんからの「#笠間市民ニュース」の投稿をお待ちしています。

市のホームページでは
この記事英語で
読めます。
WEB版(日本語・英語)▶



市の話題やニュースを
SNSでシェアしよう！



#笠間市民ニュースの詳細▶

英語で
なんて言う？

今回は「笠間つつじ公園」と「笠間つつじまつり」を英語で覚えましょう！

「笠間つつじ公園」 = Kasama Azalea Park

「笠間つつじまつり」 = Kasama Azalea Festival

Park=「公園」、Festival=「祭り」。「つつじ」を表す一般的な英語は「azalea」です。

このページは、日本語を勉強中の方も楽しめるように、「やさしい日本語」を意識してつくっています。

かさま はっけん 笠間を再発見

リディスカバー カサマ
reDiscover Kasama!

だい かい
第6回
とうけい した
「陶芸に親しむ」

グローバル採用の

笠間市広報スタッフ

ナターリアが笠間の魅力を
紹介します。

ぶん | ザグミョンノワ・ナターリア
問い合わせ | 笠間市秘書課
(内線225)



陶雛 (2022年「製陶ふくだ」で撮影)



電動自転車で気軽に店舗を巡りました



登り窯の前で
(友達になった陶芸大学の学生さんと)



薪を窯に入れる陶芸大学の学生

笠間市に住み始めて、陶芸の魅力をを感じる展示会やイベントの情報が常に耳に入ってきます。少しずつ興味が湧き、これまでに陶炎祭、彩初窯市、桃宴、オープンアトリエなどに行きました。

去年2月には、かさまの陶雛「桃宴」のポスターに載っていた笠間焼の雛人形の段飾りが気に入り、レンタサイクルで参加店舗を巡りました。

雛祭りについては、日本語の教科書で読んだことがありますが、実際に陶雛を見た時、私の想像を越える美しさに感動しました。細かく作られた人物の形やかわいい動物の形から、抽象的でモダンなものまで、個性豊かな陶雛が並んでいました。作家さんと交流するのも、大きな楽しみの一つでした。

また、2月の終わりごろ、県立笠間陶芸大学の学生が笠間工芸の丘の登り窯で焼き物を焼く実習を、特別に見学させていただきました。先生方の指導を受けながら、4日間かけて日夜、交代で薪を窯に入れ、焼成が行われました。

登り窯の構造や焼き方について教えていただきましたが、昔、温度計がなかった頃はもっと大変だったと思うました。

眩しさを抑える遮光メガネをつけて、登り窯の中を見てみると、生きもののようきれいに踊っている炎が、薪と一緒に私の悩みも燃やしてくれたような気がしました。また、登り窯の中は激しい炎に包まれています、外は物静かな雰囲気、子どもの頃にキャンプで焚き火を囲んだ時間を思い出し、懐かさを感じました。

焼成中の登り窯の見学という貴重な体験は、私にとって特別な思い出になり、さらに陶芸を身近に感じる機会となりました。

皆さんから焼き物についての「#笠間市民ニュース」もお待ちしています。ぜひシェアしてください。

市のホームページでは
この記事を英語で
読めます。



WEB版 (日本語・英語) ▶

市の話題やニュースを
SNSでシェアしよう!



#笠間市民ニュースの詳細 ▶

英語で
なんて言う?

今回は「かさまの陶雛『桃宴』」を英語で覚えましょう!

セラミック ヒナ ドール フェスティバル トウエン Kasama Ceramic Hina Doll Festival "Touen"

「雛祭り」の英語訳の一つは「Doll Festival (人形祭り)」です。

「陶」を「ceramic」として訳し、「Hina」と「Touen」をそのままローマ字に変え、「Doll Festival」を追加しましょう。

このページは、日本語を勉強中の方も楽しめるように、「やさしい日本語」を意識してつくっています。

かさま はっけん 笠間を再発見

リディスカバー カサマ
reDiscover Kasama!

だい かい
第7回
あいき みち ある
「合気道の歩く」

グローバル採用の
笠間市広報スタッフ

ナターリアが笠間の魅力を
紹介します。

ぶん | ザグミョンノワ・ナターリア
お問い合わせ | 笠間市秘書課
(内線225)



合気道の先輩方と

もともと私が笠間市に来たきっかけは合気道です。岩間地区には、合気道を創った植芝盛平開祖が建てた「合気神社」があります。世界に一つしかない合気道に関する神社です。

私は、合気神社の近くにある道場に住み込み、修行しました。7年前、2か月間修行したとき、毎年4月29日に行われる合気神社例大祭に初めて参加しました。

例大祭は祭礼と演武が午前11時から行われますが、私たちはいつものように午前5時に起きて、何時間も合気神社や道場を掃除してから、会場の準備や片付けなどでとても忙しい一日を過ごしました。

私の国は、教会の中でのパフォーマンスは想像できない文化なので、演武をとても楽しみにしていました。しかし、背の高い外国人などたくさんの人が演武を見に来ていたので、私はほとんど見るできませんでした。

例大祭の後、つつじがきれいに咲いている道場でピクニックをしながら参加者と交流しました。日本文化の勉強にもなり、良い思い出になりました。

日本に住み始めてからは、通い弟子として、合気神社例大祭の手伝いをしています。コロナの影響で前のように開催できませんでしたが、今年は4年ぶりに通常どおり開催できそうです。皆さんもぜひ見に来てください。

「笠間を再発見」は今回が最後となります。この一年間、私と一緒に笠間の魅力を再発見していただきありがとうございました。感想のはがきをもらったときは、とても嬉しかったです。

今月から私は、皆さんと同じように「#笠間市民ニュース」で笠間の好きなところをシェアしていきたいと思っています。

これからも、笠間の応援をよろしくお願いします！



朝早くから掃除を頑張りました



例大祭にはたくさんの人が集まりました



一年間ありがとうございました！

市のホームページでは
この記事英語で
読めます。



市の話題やニュースを
SNSでシェアしよう！



WEB版 (日本語・英語)▶

#笠間市民ニュースの詳細▶

英語で
なんて言う？

今回は「合気神社例大祭」を英語で覚えましょう！

アイキ シュライン グランド フェスティバル
Aiki Shrine Grand Festival

「合気神社」=「Aiki Jinja Shrine」ですが、短くして「Aiki Shrine」とよく言います。

「例大祭」は「Grand Festival」と訳します。

復習:「Shrine」は「神社」という意味です。

このページは、日本語を勉強中の方も楽しめるように、「やさしい日本語」を意識してつくっています。